

数学の学習について

1 なぜ、数学を学習するのでしょうか

皆さんは、『数学を勉強するのは、買い物のお金の計算ができるようになるためだ。』と思いませんか。でも、本当に身につけてほしい力は、問題を解決するにはどうすればよいかを順序よく整理して考える力なのです。そして、“難しいと思っていた問題が、今まで学習してきた知識や経験を生かして解けたときの喜び”をたくさん味わって欲しいと思います。

2 授業の受け方

① 「ああでもない。こうでもない。」と、とにかく頭を使おう。

すぐに人に頼らず、自分の力で考えてみましょう。迷うこと、考えること…これが何よりも大切です。

② まちがったらやり直せばいい。

ノートを汚すことを嫌がらず、解答を写すよりもまず、自分の思った答えをノートに書きましょう。特に、計算の途中の式は消さないで残すことが重要です。もし、まちがっていたら、そのまちがった《わけ》を考えて、その横に書けるととても良いノートになります。それが、数学が得意になるコツだと言えるでしょう。

例

問. 次の計算をしなさい。

$7 + 3 \times 4$	→	$7 + 3 \times 4$
$= 10 \times 4$		$= 7 + 12$
$= 40$		$= 19$

Point
足し算とかけ算ではかけ算が先!

※間違いを大切に・・・消さないこと！！

③ ノートの取り方を工夫しよう。(ノートを自分だけの参考書にしよう)

黒板の内容を写すだけではなく、先生が説明する中で大切だと思うことをメモしていきましょう。また、行間をあけずにびっしりと書き込んでいる人がいますが、余裕をもって書き、あとから付け加えられるようにすることで、見やすいノートが仕上がりますよ。

④ 友だちの意見や発言をしっかり聞こう。

これはいいぞと思う考え方はどんどん取り入れる前向きな気持ちが大切です。

⑤ コツを身につけよう。

計算は、練習すればするほど速く、そして正確になっていきます。それが出来るようになるコツです。このコツは練習を重ねることでしか身につけることはできません。また、問題の文章が長い問題も“図や表”にしてみればわかりやすくなるのがほとんどです。そこにも、計算と同じように文章問題におけるコツが見つかるはずです。

3 家庭学習の仕方

① 宿題（家スタ）・提出物を完璧にしよう。

中学校での提出物はとても重要です。その日に出された宿題（家スタ）は必ず提出期限までに完璧に出しましょう。

② 習ったその日に復習しよう。 **復習が一番です!**

その日に学習した問題を、その日のうちにもう一度解いてみましょう。ノートに書いてある問題をひろいだして、自分でどれだけ解けるのか、また、どこがわかっていないのかをチェックしておけば完ぺきです。

③ 毎日勉強しよう。

特に計算は、毎日続けてやればやった分だけ力がつきます。

④ 公式はその導き方を覚えよう。

数学には便利な公式がたくさんあります。ただ単に丸暗記するのではなく、どうして、その公式ができたのか、どのように活用できるのかを理解することが大切です。

⑤ 問題集は、1冊を完ぺきに仕上げよう。

同じ問題を二度、三度やるのが力をつける一番の近道です。得意なところも苦手なところも何度もやり直せたら良いですね。

⑥ まちがった答えを大切にしよう。

まちがった原因がわかれば、次から同じまちがいをしなくなります。逆にまちがった原因がわからなければ、必ず同じまちがいを繰り返します。だから、まちがった問題をもう一度、また何回もやりなおすことはとても大切な勉強だといえるでしょう。

4 数学が不安な人へ

まずは計算力を身につけることを第一に考えましょう。最初は時間がかかっても構いませんので、正確にできるようにしていきます。同じ問題を繰り返し練習することも効果的です。また、わからないときは積極的に先生や友達に聞きましょう。わからないことやまちがいは、はずかしいことではありません。わからないことをどれだけ自分のものにするかが大切です。

5 数学に自信がある人へ

さらに一步進んだ学習をすすめて力を伸ばすためには、教科書に出てくる問題だけではなく、問題集や参考書を使って色々な問題に挑戦してみましょう。どれだけ多くの問題に出会ったかが数学の力になっていきます。また、国語のように文章をよく読み、内容を理解する学習をしておくことも大切です。